

うちだっ子

重点目標 自分^{いち}一 で みんな^{いち}一 【校長：田中正信】

自分一でみんな一の運動会!!

5月24日(土)、朝は少し肌寒く感じましたが子どもたちの熱気で心から熱くなるほどの運動会となりました。

5月のゴールデンウィーク後から、「団体演技」「リレー」「ソーラン」「応援」の練習を積み重ねてきました。当日「高学年がリレーだから、僕たちが応援を頑張る!」と4年生が中心となって応援を行う姿、2年生にソーランを教えてもらい完璧に踊ることができた1年生の姿、リレーで力強く本部前や応援席前を駆け抜けていく高学年の姿など、子どもたちは自分一の力を発揮し、そして子どもたちのみんな一の力を見ることができました。

また、子どもからの願いで実施した「おやこ鬼ごっこ」では、親子で手をつなぎ、協力しながら逃げて楽しい一時を過ごすことができたのではないのでしょうか。ご参加いただき感謝いたします。

多くの保護者の皆様、地域の皆様にご参観いただきありがとうございます。また、最後のテント等の片付けへのご協力もいただくことができたことにも感謝いたします。



低学年【チェッコリ玉入れ】



中学年【巻き起こせ!内田っ子旋風】



高学年【お助けつな引き】



低学年【キッズソーラン】



中学年【鳴子ソーラン】



高学年【よっちゃれソーラン・内小ソーラン】

運動会アンケートのご協力ありがとうございます!!

運動会後に保護者の皆様に依頼したアンケートへのご協力ありがとうございます。現在80件近い方の回答があり、次年度以降の運動会づくりへの参考とともに、子どもたちへの励ましのメッセージとして校内に掲示をしていく予定でいます。(今週末までのアンケートです。回答へのご協力をお願いします。)

今後も、子どもたちのために、あたたかなご支援・ご協力をお願いします。

以下は、ほんの少しですが保護者の皆様からの感想です。

<運動会について>

○どの学年も自分一でみんなの取り組みが出来ていて、一人一人が輝いている姿を見ることができました。草むしり競争等、準備の段階から、子供達がより良い運動会にしようと取り組んでいる様子も、とても素敵だなと思いました。普段から学年の垣根を越えて、子供同士の良い関係性が築けているなど感じる場面も多々あり、学校全体のイベントは抜群のチームワークを発揮しているなど感じました。高学年が下級生に背中を語る…そんな場面が見られて感動しました。

○入学してわずか1ヶ月半の間で、ソーラン節を踊れるようになるのか?競技のルールを理解できているのか?当日を迎えるまでドキドキでしたが、皆と協力して競技に取り組む姿を見ることができて安心しました。頼もしい上級生さん達の姿を見せていただき、こんなお兄さん、お姉さんに成長してほしいな。という気持ちになりました。

○2週間の短い期間で、応援団の仕事と練習とで毎日運動会のことを考えていて、大変さを聞いていました。運動会前に足をくじいて、当日も自分の足が完全でない中で、大きな声で応援する姿、カー杯引っ張る姿、みんなの為に勝つぞと一生懸命な姿が見られて、とても感動しました。ソーランの一体感は、さすが内田っこだと思いました。最後の運動会、いろんな経験ができ、勝っても負けても自分一になったと思います。

<おやこ鬼ごっこについて>

○大きくなると、手をつなぐことがあまりなくなるのでちょっと恥ずかしかった子もいたようですね。親はまったく問題なしですが(^)親の体力がもたないところはありましたが、協力してやるのはとても楽しかったです♪

○高学年になればなるほど親子でのふれあいが少なくなりがちのところ、親子競技をすることによって自然とふれあうことができるし、親子で協力しようとしている姿を見ていてほほえましかったです。とても良いと思いました。

○親子や兄弟姉妹があんなに楽しそうにしていたのが印象的でした。すごくいいコミュニケーションだったと思います。毎年こんなことができれば嬉しいです。

○もう手をつないでくれることなんて今後ないかもしれないなあと思いながら、楽しく参加させて頂きました。思い出に残る良い企画だと思いました。

